世界名作童話シリーズ（1988）

メディア TV　アニメ
ジャンル
製作国 日本
TV放映 1988/04/07 ～ 1988/04/28
テレビ東京

【解説】
　世界の名作童話をアニメ化した既製の映像を放映する、TVシリーズ。おばあさんの元に出かけていく少女、赤ずきん。だがそんな彼女の行く手には、悪い狼が罠をしかけて待ち構えていた……（「赤ずきん」）。1976年～1980年代に東映動画が製作した、販売用の8ミリアニメ短編映画の路線。その中から何本かを選んで短期のTVアニメ番組として放映したもので、30分枠の中で毎回2本、全4回の放映でのべ8本のエピソードが放映された。スタッフはベテラン組から、1980年代の東映動画研修生出身の当時の新人（演出家の佐藤順一や貝沢幸男、梅澤淳稔など）まで幅広い人材が登用されている。

【クレジット】
監督 芹川有吾
作画監督 奥山玲子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.